

2021 年度

大阪市立大学大学院
看護学研究科
前期博士課程(修士課程)・後期博士課程

学 生 募 集 要 項
(一般選抜・社会人特別選抜)



大阪市立大学大学院
看護学研究科

新型コロナウイルス関連により、募集要項の掲載内容に変更がある場合は、本学 Web サイト「入試情報」において随時公表します。以下のサイトで最新の入試情報を確認するようにしてください。

<https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/admissions> (該当の募集要項掲載ページをご覧ください。)

目 次

前期博士課程（修士課程）

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	1
1 募集人員	1
2 出願資格	1
3 出願資格審査	3
4 出願書類等	5
5 出願方法	6
6 選抜方法	6
7 研究領域等についての事前相談	9
8 受験上・修学上の配慮を希望する者の出願	9
9 合格者発表等	9
10 学費	10
11 注意事項	10
12 長期履修制度	11
13 その他	11
看護学研究科前期博士課程（修士課程）の概要	12

後期博士課程

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	17
1 募集人員	17
2 出願資格	17
3 出願資格審査	18
4 出願書類等	20
5 出願方法	21
6 選抜方法	22
7 研究領域等についての事前相談	22
8 受験上・修学上の配慮を希望する者の出願	23
9 合格者発表等	23
10 学費	23
11 注意事項	24
12 長期履修制度	24
13 その他	25
看護学研究科後期博士課程の概要	26

前期博士課程（修士課程）

看護学研究科前期博士課程(修士課程)の 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

〈求める学生像〉

- ・豊かな人間性と高い倫理観をもっている人
- ・希望する専攻分野における基礎知識を有する人
- ・自立性が高く、かつ向学の志が高い人
- ・看護の分野で地域社会および国際社会に貢献する意志がある人

〈一般選抜〉

筆答試験では英語の読解力・表現力と看護学専門科目の習熟度、口述試験では指導的かつ実践的な高度専門職者となるにふさわしい資質および適性、ならびに志望する研究課題をそれぞれ確認したうえで、総合的に評価します。

〈社会人特別選抜〉

筆答試験では英語の読解力・表現力、口述試験では指導的かつ実践的な高度専門職者となるにふさわしい資質および適性、ならびに志望する研究課題を確認し、志望する領域に関する実績と研究課題書とあわせて総合的に評価します。

※ ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーについては、以下をご参照ください。

<https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/academics/graduate/nursing#policy>



修業年限

前期博士課程(修士課程)の標準修業年限は2年です。

1 募集人員

専攻	入学定員	募集人員(第1次募集・第2次募集)
看護学	10名	10名 (一般選抜、社会人特別選抜、本学部学生特別選抜を合わせた人数です。)

注1 選抜試験の成績により合格者数が募集人員に達しない場合があります。

2 第2次募集は、第1次募集で定員を充足しなかった場合のみ実施しますので、実施の有無は2020年10月以降に大阪市立大学大学院看護学研究科Webサイトでご確認ください。(<https://www.nurs.osaka-cu.ac.jp/>)

2 出願資格

【一般選抜】

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者及び2021年3月までに卒業見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び2021年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2021年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2021年3月までに修了見込みの者

- (5) 我が国において外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2021 年 3 月までに修了見込みの者
- (6) 昭和 28 年文部省告示第 5 号をもって文部科学大臣の指定した者
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が 4 年以上であること、その他の文部科学大臣が別に定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び 2021 年 3 月までに修了見込みの者
- (8) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって出願資格(5)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2021 年 3 月までに授与される見込みの者
- (9) 2021 年 3 月末で、大学に 3 年以上在学し、又は外国において学校教育における 15 年の課程を修了し、本研究科において所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (10) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により本研究科以外の大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (11) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2021 年 3 月 31 日現在において 22 歳以上のもの

注 1 出願資格(8)により出願しようとする者は、期日までに大学運営部入試課までお問い合わせください。

第 1 次募集 2020 年 6 月 24 日 (水)

第 2 次募集 2020 年 11 月 25 日 (水)

2 出願資格(9)～(11)により出願しようとする者は、出願資格の認定のため、「出願資格審査申請書」などの提出を必要としますので、事前に看護学研究科(医学部看護学科)事務室に申し出の上、期日までに必ず看護学研究科(医学部看護学科)事務室に必要書類を提出してください(3 ページ「3 出願資格審査」を参照してください)。

第 1 次募集 2020 年 7 月 3 日 (金)

第 2 次募集 2020 年 11 月 27 日 (金)

3 出願資格(11)については、短期大学、高等専門学校、各種学校の卒業者など大学卒業資格を有していない者であっても、本研究科において個人の能力の個別審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めたものです。

【社会人特別選抜】

社会人特別選抜に出願することのできる者は、前記【一般選抜】の出願資格(1)～(8)のいずれかに該当する者で、同資格取得後、通算 3 年以上(2021 年 3 月までの見込みを含む。)の実務経験を有し、かつ本研究科の趣旨に合致した研究課題を持ち、意欲的に学ぶ姿勢があるものとする。

ただし、実務経験とは、保健師、助産師又は看護師のいずれかの免許を取得のうえ、看護職として携わった業務に関する経験をいうものとする。

注 本研究科は、社会人特別選抜入学者に対して特別の措置は講じていません。

3 出願資格審査

出願資格 (9)～(11)〔2 ページ参照〕に該当する者が対象です。
出願資格審査までに研究領域等についての事前相談が必要です。

- (1) 出願資格審査申請期限
第1次募集 2020年 7月 3日 (金) 【消印有効】
第2次募集 2020年 11月 27日 (金) 【消印有効】
- (2) 出願資格審査申請書等送付先
〒545-0051 大阪市阿倍野区旭町1丁目5番17号
大阪市立大学大学院看護学研究科(医学部看護学科)事務室
- (3) 出願資格審査申請書類
本研究科所定の用紙については本学Webサイトからダウンロードできます(A4白紙に片面でプリントアウトしてください)。
[本学Web サイト <https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/admissions/graduate/ishorui>]

① 出願資格(9)(10)により出願しようとする者

資格審査対象者は、次のとおりです。

ア 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了した者(いずれも2021年3月までの見込みを含む)で、所定の単位を優れた成績をもって修得し、在学の学長等の推薦のあるもの

イ 前記アにより本研究科以外の大学院に入学した者であって、当該大学院において所定の単位を優れた成績をもって修得し、在学の学長等の推薦のあるもの

1	出 願 資 格 審 査 申 請 書	本研究科所定の用紙(本冊子巻末にあり)
2	出身大学・学部の成績証明書	学長又は学部長が発行したもの
3	出身大学・学部の推薦書	本研究科所定の用紙を用い、学長又は学部長が作成したもの(厳封)
4	出身大学・学部等の規定等	学則及びシラバス、又はこれに相当するもの(コピー可)
5	結 果 通 知 用 封 筒	返信用封筒(長形3号23.5cm×12cm)に374円分の切手を貼り、送付先の郵便番号、住所及び氏名を記入してください。

注1 旧姓(名)の証明書を使用する場合は、姓(名)が変わった理由を別紙に記載してください。(様式任意)

2 和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、大使館等)の証明のある翻訳文をあわせて提出してください。個人の署名や印では認めません。

② 出願資格(1)により出願しようとする者

資格審査対象者は、看護系の短期大学、専修学校等を卒業又は修了した後、次の年数以上(2021年3月までの見込を含む)、実務経験を有する者です。

ただし、実務経験とは、保健師、助産師又は看護師のいずれかの免許を取得のうえ、看護職として携わった業務に関する経験をいうものとします。

2年課程の看護系の短期大学又は専修学校等の卒業・修了者 2年以上

3年課程の看護系の短期大学又は専修学校等の卒業・修了者 1年以上

1	出願資格審査申請書	本研究科所定の用紙(本冊子巻末にあり)
2	出身学校(看護系すべて)の卒業・修了証明書	学校長が発行したもの
3	出身学校(看護系すべて)の成績証明書	学校長が発行したもの
4	出身学校(看護系すべて)の規定等	学則又はこれに相当するもの(コピー可)
5	保健師、助産師、看護師免許(写し)	免許を有する者は、免許証の写しを提出してください。
6	在職期間証明書	実務経験を有することの所属長等の証明書
7	結果通知用封筒	返信用封筒(長形3号23.5cm×12cm)に374円分の切手を貼り、送付先の郵便番号、住所及び氏名を記入してください。
8	その他	本人の希望により、上記以外の証明書・論文・作品・資料等を添付することを認めます。

注1 旧姓(名)の証明書を使用する場合は、姓(名)が変わった理由を別紙に記載してください。(様式任意)

2 和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、大使館等)の証明のある翻訳文をあわせて提出してください。個人の署名や印では認めません。

(4) 出願資格審査

申請書類により審査します。

(5) 出願資格審査結果通知

出願締め切り日の1週間前までに郵送(速達)で通知します。

(6) 出願資格認定有効期限

2021年度本研究科入学者選抜に限り有効です。

4 出願書類等

本研究所定の用紙（願書以外）については本学 Web サイトからダウンロードすることもできます(A4 白紙に片面でプリントアウトしてください。指定がない限り PC 等での作成も可)。
[本学 Web サイト <https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/admissions/graduate/ishorui>]

【一般選抜】

1	入学願書 (写真2枚)	① 本研究所定の用紙を用い、黒のボールペン（消せるボールペン等は不可）を使用し、本人が記入してください。 ② ※印の欄は記入しないでください。 ③ 受験票と写真票には、縦4cm×横3cmの同じ写真（上半身、無帽で出願日より3か月以内に撮影したもの）をそれぞれ貼ってください。 ④ 出願後の記載の変更は認めません。
2	卒業（見込）証明書	出身大学長又は、学部長等が作成したもの。（注） (出願資格(9)～(11)により出願する者は不要です。)
3	成績証明書	出身大学長又は、学部長等が作成したもの。（注） (出願資格(9)～(11)により出願する者は不要です。)
4	志望理由書	本研究所定の用紙を用い、800字以内で記載してください。
5	学位授与証明書 又は学位授与 申請受理証明書	出願資格(2)に該当する者は、提出してください。（注）
6	受験票等送付用封筒	本研究所定 of 封筒に 374 円分の切手を貼り、受験票等送付先の郵便番号、住所及び氏名を記入してください。
7	出願資格認定通知書	出願資格(9)～(11)により出願する者は、提出してください。
8	入学検定料	30,000 円 郵便局で、本学所定の払込取扱票にて納付してください。 <10 ページ「11 注意事項」(3)に該当する者以外には、既納の入学検定料は返還しません。>

注 1 旧姓(名)の証明書を使用する場合は、姓(名)が変わった理由を別紙に記載してください。
(様式任意)

2 和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、大使館等)の証明のある翻訳文をあわせて提出してください。個人の署名や印では認めません。

【社会人特別選抜】

社会人特別選抜により出願しようとする者は、前記【一般選抜】の出願書類に加えて次の書類を提出してください。

9	在職期間証明書	通算3年以上(2021年3月までの見込を含む。)の実務経験を有することの所属長等の証明書
10	看護師等免許証 (写し)	看護師・保健師・助産師のうち所持している免許証の写しを提出してください。（注）

11	志望する領域に関する実績	志望する領域に関する看護実践及び研究発表・論文等の活動をA4用紙に記載し、提出してください。
12	研究課題書	大学院前期博士課程(修士課程)において研究する予定の研究課題について、A4用紙2,000字以内で記載してください。表紙には、出願者の氏名、志望する研究領域、研究指導を希望する教員名を明記してください。

注1 旧姓(名)の証明書を使用する場合は、姓(名)が変わった理由を別紙に記載してください。(様式任意)

2 和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、大使館等)の証明のある翻訳文をあわせて提出してください。個人の署名や印では認めません。

5 出願方法

出願しようとする者は、入学検定料を納付し、出願書類を取りそろえ、本研究科所定の出願封筒(出願書類が入りきらない場合は、本研究科所定の封筒の表を切り取ったものを貼った封筒でも可)を使用し、次の送付先に必ず書留速達郵便により送付してください。

ただし、本学医学部看護学科に在学している者等については、出願期間中の10:00～17:00(12:00～12:45を除く)の時間に限り、看護学研究科(医学部看護学科)事務室に直接提出することができます(本研究科所定の出願封筒を使用し出願書類を提出してください)。

出 願 期 間	<p>第1次募集 2020年7月13日(月)～7月17日(金)【消印有効】 ※7月18日(土)以降に到着したもののうち消印がないものについては、7月17日(金)までに郵便局の窓口に差し出されたことが確認できるものに限り受理します。</p> <p>第2次募集 2021年1月12日(火)～1月15日(金)【消印有効】 ※1月16日(土)以降に到着したもののうち消印がないものについては、1月15日(金)までに郵便局の窓口に差し出されたことが確認できるものに限り受理します。</p>
送 付 先	〒545-0051 大阪市阿倍野区旭町1丁目5番17号 大阪市立大学大学院 看護学研究科(医学部看護学科)事務室

※ 出願の受付が完了した者には「受験票」及び「受験上の注意」を発送します。第1次募集は8月4日(火)頃、第2次募集は1月26日(火)頃に発送の予定ですので、1週間経過しても到着しない場合は、看護学研究科(医学部看護学科)事務室に連絡してください。

6 選抜方法

入学者選抜は、選抜試験の成績及び出願書類の内容を総合して行います。試験会場は、本学阿倍野キャンパス医学部看護学科学舎(JR「天王寺駅」、地下鉄「天王寺駅」又は近鉄南大阪線「大阪阿部野橋駅」下車、西へ徒歩10分)です。

なお、詳細は、受験票を送付する際に通知します。受験の際には、必ず受験票を持参してください。

● 選抜試験

第1次募集

【一般選抜】

		2020年8月26日(水)		
		9:00~10:30	11:00~12:30	13:30~
分野	日時等			
		筆答試験 看護学専門科目 (配点:50点)	筆答試験 外国語 (配点:100点)	口述試験 (配点:100点)
生活看護学	次から1科目選択 (出願の際に選択) 基礎看護学 公衆衛生看護学 老年看護学 在宅看護学	英語 (英和辞典、和英辞典各 1冊持ち込み可。ただし、 医学専門辞書ならびに辞書 機能をもつ電子機器類は持 ち込み不可。)	指導的かつ実践的な高度 専門職者となるにふさわし い資質及び適性、ならびに志 望する研究課題について行 います。	
臨床看護学	次から1科目選択 (出願の際に選択) がん・急性看護学 慢性看護学 精神看護学 母性看護学 小児看護学 看護支援基礎科学			

【社会人特別選抜】

		2020年8月26日(水)		出願書類審査 (配点50点)
		11:00~12:30	13:30~	
分野	日時等			
		筆答試験 外国語 (配点:100点)	口述試験 (配点:100点)	
生活看護学	英語 (英和辞典、和英辞典各 1冊持ち込み可。ただし、 医学専門辞書ならびに辞書 機能をもつ電子機器類は持 ち込み不可。)	指導的かつ実践的な高度 専門職者となるにふさわし い資質及び適性、ならびに志 望する研究課題について行 います。	「志望する領域に 関する実績」及び 「研究課題書」	
臨床看護学				

第2次募集

【一般選抜】

		2021年2月6日(土)		
		9:00~	10:30~12:00	13:30~15:00
日時等	分野	口述試験 (配点:100点)	筆答試験	筆答試験
			外国語 (配点:100点)	看護学専門科目 (配点:50点)
生活看護学	指導的かつ実践的な高度専門職者となるにふさわしい資質及び適性、ならびに志望する研究課題について行います。		英語 (英和辞典、和英辞典各1冊持ち込み可。ただし、医学専門辞書ならびに辞書機能をもつ電子機器類は持ち込み不可。)	次から1科目選択 (出願の際に選択) 基礎看護学 公衆衛生看護学 老年看護学 在宅看護学
臨床看護学				次から1科目選択 (出願の際に選択) がん・急性看護学 慢性看護学 精神看護学 母性看護学 小児看護学 看護支援基礎科学

【社会人特別選抜】

		2021年2月6日(土)		出願書類審査 (配点50点)
		9:00~	10:30~12:00	
日時等	分野	口述試験 (配点:100点)	筆答試験	
			外国語 (配点:100点)	
生活看護学	指導的かつ実践的な高度専門職者となるにふさわしい資質及び適性、ならびに志望する研究課題について行います。		英語 (英和辞典、和英辞典各1冊持ち込み可。ただし、医学専門辞書ならびに辞書機能をもつ電子機器類は持ち込み不可。)	「志望する領域に関する実績」及び「研究課題書」
臨床看護学				

7 研究領域等についての事前相談

出願しようとする者は、出願資格及び希望する研究指導教員について確認が必要です。出願前に希望する研究指導教員に必ず相談してください。

事前相談がない場合、出願が認められない場合があります。

なお、研究分野・領域及び指導教員名は「看護学研究科前期博士課程(修士課程)の概要」[12ページ]を参照し、指導教員への連絡方法は看護学研究科(医学部看護学科)事務室にお問い合わせください。

事前相談の期間 第1次募集 2020年7月7日(火)まで
第2次募集 2021年1月5日(火)まで

8 受験上・修学上の配慮を希望する者の出願

障がい等を有する等の理由により、本学の受験上・修学上の配慮を希望する者は、期日までに、看護学研究科(医学部看護学科)事務室に申し出て相談してください。

なお、期日以降においても、可能な限り対応しますが、できる限り期日までに申し出てください。

申請期間 第1次募集 2020年6月24日(水)まで
第2次募集 2020年12月16日(水)まで

9 合格者発表等

(1) 合格者発表

合格者の発表は、合格者の受験番号を掲示して行います。

日時 第1次募集 2020年9月11日(金)10:00～2020年9月17日(木)17:00
第2次募集 2021年2月19日(金)10:00～2021年2月25日(木)17:00
場所 大阪市立大学大学院看護学研究科(医学部看護学科)
学舎1階エントランスロビー

Webサイトでの合格者発表

本学Webサイト(<https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/admissions/announcement>)に、合格者受験番号の一覧を掲載します。なお、いずれの発表方法についても電話等による合否の照会には一切応じません。

また、希望者には「合格者受験番号一覧表」を送付しますので、選抜試験の当日に返信用封筒(郵便番号・住所・氏名を記入し374円分の切手を貼った定型封筒)を提出してください。

(2) 合格通知書

合格者発表日に、看護学研究科(医学部看護学科)事務室において「合格通知書」及び「入学手続等について」をお渡しします。その際には「受験票」の提示が必要です。代理人が受け取ることもできます。その場合も「受験票」が必要です。

(3) 入学手続

日時 第1次募集 2020年9月25日(金)10:00～15:00(12:00～12:45を除く)
第2次募集 2021年3月19日(金)10:00～15:00(12:00～12:45を除く)
場所 看護学研究科(医学部看護学科)事務室

なお、在職のまま在学する場合は、就学に専念できるよう、所属長等の「承諾書」(本研究科所定の用紙)を入学手続日に提出してください。

10 学費

現行の金額は次のとおりですが、2021年度入学者の金額については変更されることがあります。

入学料	納付 区分	「大阪市民及びその子」 注	222,000円
		「その他の者」	382,000円
授業料		年間 535,800円	

なお、在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の金額が適用されます。

注1 「大阪市民及びその子」とは、入学者本人もしくは入学者本人と同一戸籍にある父又は母が、入学日の1年以上前(2020年4月1日以前)から引き続き大阪市内に住所を有する者をいい、「入学料納付区分認定」の手続を杉本キャンパスで行う必要があります。

日本国籍を有しない者も同一の要件です。

2 「大阪市民及びその子」に該当する者は、本学所定の「入学料納付区分認定願」及び「住民票などの公的書類(入学手続日の属する月の1日以降に交付を受けたもの)」を提出して入学料納付区分認定を受ける必要があります。詳細は合格者にお渡しする「入学料・授業料」を必ず参照してください。なお、入学料納付区分認定を受ける者は、認定を受けてから入学料を納付してください。

※ 既納の納付金は、還付いたしません。

経済支援制度については、本学Webサイト【<https://www.osaka-cu.ac.jp/> (ホーム » 教育・学生生活 » 経済支援制度)】をご覧ください。

11 注意事項

- (1) 出願受理後の出願取消しは一切認めません。
- (2) 選抜試験の結果に関する照会には応じません。
- (3) 既納の入学検定料は次の事由以外では返還しません。
 - ・入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
 - ・出願書類の不備等により受理されなかった場合
 - ・重複して入学検定料を払い込んだ場合※ 返還の方法等は、出願期間最終日より1か月以内に大学運営部入試課までお問い合わせください。

上記以外の者には、入学検定料は返還しません。

- (4) 入学願書に虚偽の記載をした場合、又は入学試験において不正行為をしたことが判明した場合は、入学決定後であっても、許可を取り消すことがあります。
- (5) 2ページ「2出願資格(9)~(11)」による出願者で、本研究科の定めた資格要件を満たさなかった場合は、本試験に合格しても入学を許可しません。
- (6) 本学では、出願・受験の過程において収集された個人情報について、入学試験・入学案内・入学手続関係・選抜方法研究・統計資料作成・本学での学生生活関連業務に関して必要とされる範囲で利用します。前述の業務以外で利用する場合は、必ず本人に了解を得た上で利用します。業務に必要な範囲で集められた個人情報を、第三者に提供することはありません。
- (7) 本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「大阪市立大学安全保障輸出管理規程」を定めて、物品の輸出及び技術の提供の観点から、厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、ご注意ください。

詳細については、本学Webサイトの「安全保障輸出管理」をご覧ください。

https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/research/promotion_office/export

12 長期履修制度

職業を有している等の事情により標準修業年限での就学が困難な方に対して、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的な教育課程の履修を認めるものです。長期履修制度の申請が認められた場合、納付する授業料総額は基本的に正規の金額(2年間分)に等しくなります。ただし、在学中に授業料の改定がある場合には再計算されることになります。また、長期履修を認められた学生が、長期履修期間の短縮を願い出ることもできます。

(1) 申請資格

- ① 職業を有する者(正規雇用者に限らず、主として当該収入により生計を維持している者)
- ② 育児・介護等を行う者
- ③ その他やむを得ない事情を有する者

(2) 申請期限

原則として2021年2月26日(金)までに申請してください。

(3) 申請場所

大阪市立大学大学院看護学研究科(医学部看護学科)事務室

(4) 長期履修期間

3年

(5) 申請書類

- ① 長期履修申請書(本研究科所定の用紙)
- ② 申請資格を証明する文書(「職業を有する者」については在職証明書又はそれに代わるものなど。「育児・介護等を行う者」については、当該事由を証明する文書(診断書など)。

(6) 申請結果の通知

申請の審査結果は2021年3月31日(水)までに本人に通知します。

(7) 授業料

長期履修学生の授業料の年額については、標準修業年限に相当する年数を乗じて得た額を、長期在学期間の年数で除した額となります。

(8) 期間短縮申請

長期履修を認められた者が、入学後、当該履修期間短縮を希望する場合には、本研究科が定める期間において長期履修短縮申請書を提出し、期間を短縮することができます。

【注意事項】

- ① 長期履修制度を希望する者は、志望分野の教授に必ず事前に相談し、了承を得てください。
- ② 前期博士課程(修士課程)の在学年限は4年です。長期履修を認められた者も在学年限は4年となります。
- ③ 申請をした者は必ず長期履修が承認されるということではありません。

13 その他

過去の問題は看護学研究科で閲覧できます。詳細は大阪市立大学大学院看護学研究科(医学部看護学科)事務室へお問い合わせください。

看護学研究科前期博士課程（修士課程）の概要

1. 理念

大阪市立大学は、都市・大阪を背景とした市民の大学という理念のもとに開学以来、都市とともにある大学を基に学術文化の発展に寄与してきました。そのような理念を受けて、看護学研究科は都市・大阪の特色をふまえ、本学の看護学教育の伝統である「変わらざる“慈愛の光”ともし継ぎて」の精神のもと、高度な看護実践者ならびに教育者、研究者を育成し、地域および国際社会の健康と福祉の向上に貢献します。

以上の理念にもとづき、本研究科では、次のような志願者を求めています。

- 1) 豊かな人間性と高い倫理観をもっている人
- 2) 希望する専攻分野における基礎知識を有する人
- 3) 自立性が高く、かつ向学の志が高い人
- 4) 看護の分野で地域社会および国際社会に貢献する意志がある人

2. 目的

生命の尊厳と人間理解にもとづき、専門性の高い看護実践能力と看護の教育、研究能力を有する人材を育成し、地域及び国際社会に貢献することを教育目的とします。

3. 修業年数及び学位

- 1) 修業年数 2年
- 2) 学 位 修士（看護学）
Master of Nursing

4. 教育課程の内容

1) 教育課程

教育課程には、生活看護学分野と臨床看護学分野があります。生活看護学分野は基礎看護学、公衆衛生看護学、老年看護学、在宅看護学、臨床看護学分野は、がん・急性看護学、慢性看護学、精神看護学、母性看護学、小児看護学、看護支援基礎科学の研究領域で構成しています。

2) 構成

本研究科の教育課程は、『基盤共通教育』と『専門教育』から編成しています（図1）。

『基盤共通教育』では、高度専門職としての看護実践の展開や看護教育・看護研究を推進できる基礎的能力を培うことを目的としています。

『専門教育』では、生活看護学分野、臨床看護学分野の2分野と演習・研究で構成し、より専門的な看護実践・教育・研究能力を培うことを目的としています。各分野の特色は次に示すとおりです。

① 生活看護学分野

主として、地域生活の場で暮らすあらゆる健康レベルの人々、個々のライフステージで多様・複雑な問題を抱える人々を対象に、的確な判断に基づく質の高い看護支援、指導が提供できる高度専門職業人の育成および地域の看護実践における看護ケア技術の追求、看護介入の実証的、開発的研究に携われる看護職者の育成を目指す分野です。

② 臨床看護学分野

主として臨床の場において、病気をもちながら生活する患者および家族の支援、継続看護を必要とする人々を対象に、疾病特性を踏まえた的確な判断に基づく質の高い看護支援、指導が提供できる高度専門職業人の育成および臨床看護実践現場における看護ケア技術の追求や看護介入の実証的、開発的研究に携われる看護職者の育成を目指す分野です。

3) 研究領域

(表1)

5. 授業科目

(表2)

6. 修了要件

基盤共通教育科目の看護理論2単位、看護研究2単位及び専門教育の演習・研究の専門演習4単位、特別研究Ⅰ4単位、特別研究Ⅱ4単位の合計16単位を修得し、残りの14単位は専門教育の2つの分野に応じて選択科目から履修し、合計30単位を修得し、必要な研究指導を受け、修士論文の審査及び最終試験に合格することとします。

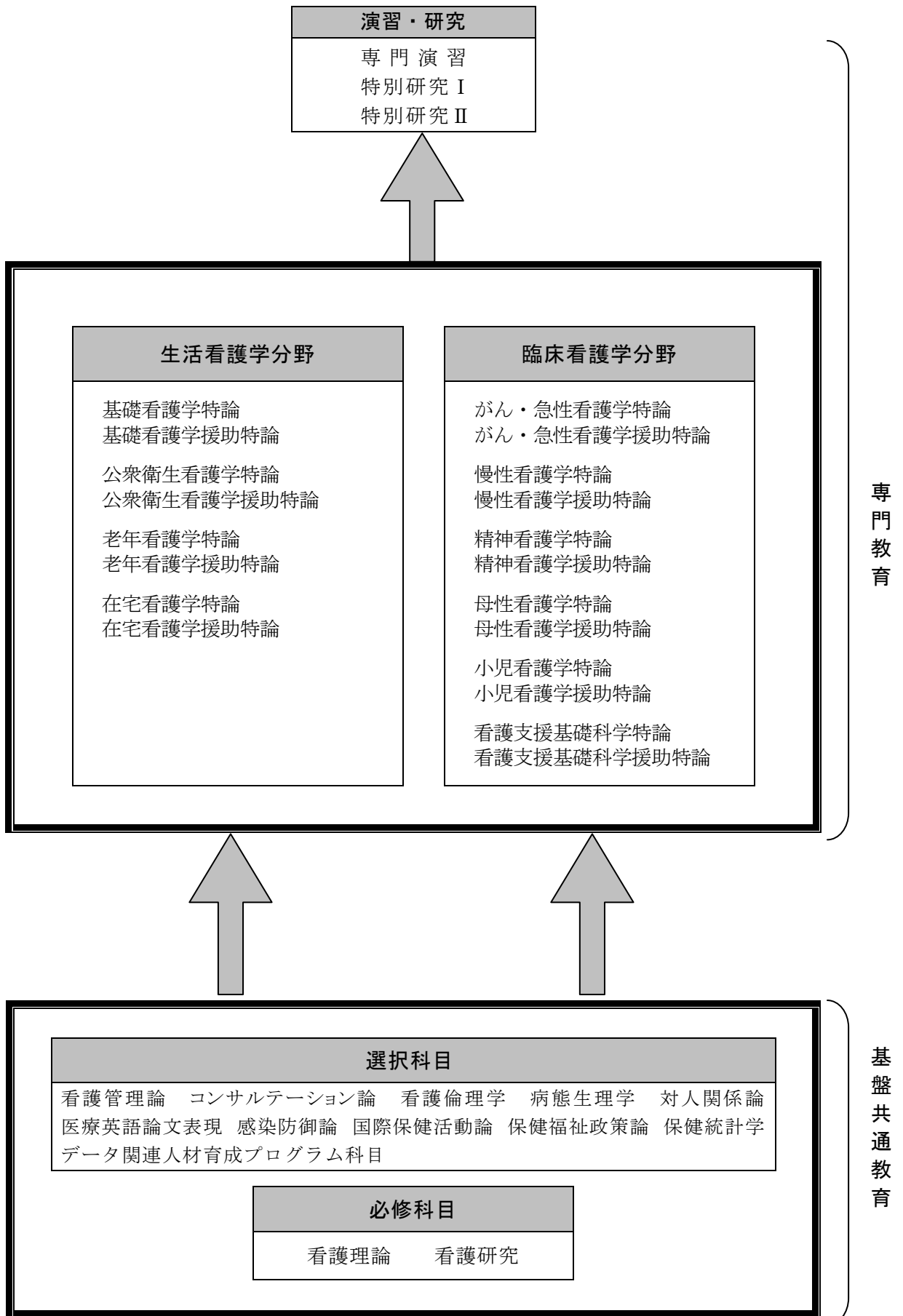
※ 本研究科は、大学院設置基準第14条特例(教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる)を適用していないので、特別な措置は講じていません。

7. 在学年限

前期博士課程の修業年数は2年です。2年間で所定の単位を修得できない場合は在学期間を延長することはできますが、通算4年を超えることはできません。長期履修制度を適用する場合も在学年限は通算4年を超えることはできません。

図 1

教育課程構造図



看護学研究科 研究領域一覧

分野	研究領域	担当教員	連絡先
生活看護学分野	基礎看護学	熊谷たまき	Tel:06-6645-3547 Mail:kumagai.tamaki@nurs.osaka-cu.ac.jp
	公衆衛生看護学	横山 美江	Tel:06-6645-3536 Mail:yyokoyama@nurs.osaka-cu.ac.jp
	老年看護学	白井みどり	Tel:06-6645-3548 Mail:shirai@nurs.osaka-cu.ac.jp
	在宅看護学	河野あゆみ	Tel:06-6645-3540 Mail:ayukono@nurs.osaka-cu.ac.jp
臨床看護学分野	がん・急性看護学	作田 裕美	Tel:06-6645-3539 Mail:sakuda@nurs.osaka-cu.ac.jp
	慢性看護学	山口 曜子	Tel:06-6645-3550 Mail:yamaguchi.yoko@nurs.osaka-cu.ac.jp
	精神看護学	松田 光信	Tel:06-6645-3534 Mail:matsuda.mitsunobu@nurs.osaka-cu.ac.jp
	母性看護学	玉上 麻美	Tel:06-6645-3535 Mail:tamaue@nurs.osaka-cu.ac.jp
	小児看護学	平谷 優子	Tel:06-6645-3541 Mail:hiratani.yuko@nurs.osaka-cu.ac.jp
	看護支援基礎科学	塩井 淳	Tel:06-6645-3544 Mail:as@med.osaka-cu.ac.jp

注 この表は 2020 年 6 月 1 日現在のものです。

表 2

看護学研究科前期博士課程(修士課程)授業科目

科目区分	授業科目	単位数		授業時間数		履修時期		修了要件 履修単位
		必修	選択	講義	演習 実習	1年	2年	
基盤 共通 教育	看護理論	2		30		前期		
	看護研究			30		前期		
	看護管理論	2	2	30		後期		
	コンサルテーション論		2	30		後期		
	看護倫理学		2	30		後期		
	病態生理学		2	30		前期		
	対人関係論		2	30		前期		
	医療英語論文表現		2	30		後期		
	感染防御論		2	30		後期		
	国際保健活動論		2	30		前期		
	保健福祉政策論		2	30		後期		
	保健統計学		1	15		前期		
	データ関連人材育成プログラム科目		2					
専門 教育	生活 看護学 分野		2	30		前期	18 単位 以上	
		基礎看護学特論		2	30			後期
		基礎看護学援助特論		2	30			前期
		公衆衛生看護学特論		2	30			後期
		公衆衛生看護学援助特論		2	30			前期
		老年看護学特論		2	30			後期
		老年看護学援助特論		2	30			前期
		在宅看護学特論		2	30			後期
	在宅看護学援助特論		2	30		前期		
	臨床 看護学 分野	がん・急性看護学特論		2	30			前期
		がん・急性看護学援助特論		2	30			後期
		慢性看護学特論		2	30			前期
		慢性看護学援助特論		2	30			後期
		精神看護学特論		2	30			前期
		精神看護学援助特論		2	30			後期
		母性看護学特論		2	30			前期
		母性看護学援助特論		2	30			後期
		小児看護学特論		2	30			前期
		小児看護学援助特論		2	30			後期
		看護支援基礎科学特論		2	30			前期
		看護支援基礎科学援助特論		2	30			後期
演習・ 研究	専門演習	4			120	通年	12 単位 以上	
	特別研究Ⅰ	4			120	通年		
	特別研究Ⅱ	4			120	通年		

後期博士課程

看護学研究科後期博士課程の 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

<求める学生像>

- ・幅広い視野と豊かな人間性を持ち、新たな課題を発展的に解決できる創造力をもっている人
- ・看護学における基礎的研究能力や高度実践能力を有する人
- ・学際的な視野にたち看護実践の質の向上と看護学の体系化に主体的に寄与する志と熱意がある人
- ・地域社会と国際社会において看護の発展に貢献する意志がある人

※ ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーについては、以下をご参照ください。

<https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/academics/graduate/nursing#policy>



修業年限

後期博士課程の標準修業年限は3年です。

1 募集人員

専攻	入学定員	募集人員
看護学	3名	3名 (一般選抜及び社会人特別選抜を合わせた人員です。)

注 選抜試験の成績により合格者数が募集人員に達しない場合があります。

2 出願資格

【一般選抜】

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び2021年3月までに取得見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2021年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2021年3月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2021年3月までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び2021年3月までに授与される見込みの者
- (6) 外国の学校、出願資格(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると本研究科で認められた者
- (7) 平成元年文部省告示第118号をもって文部科学大臣の指定した者
- (8) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2021年3月31日現在において24歳以上のもの

注1 出願資格(6)～(8)により出願しようとする者は、出願資格の認定のため、「出願資格審査申請書」などの提出を必要としますので、事前に看護学研究科(医学部看護学科)事務室に申し出の上、2020年11月27日(金)までに必ず看護学研究科(医学部看護学科)事務室に必要書類を提出してください(下記「3 出願資格審査」を参照してください)。

2 出願資格(7)の「平成元年文部省告示第118号をもって文部科学大臣の指定した者」とは、大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めたものです。

【社会人特別選抜】

社会人特別選抜に出願することのできる者は、前記【一般選抜】の出願資格(1)～(8)いずれかに該当する者で、通算3年以上(2021年3月までの見込みを含む。)の実務経験を有するもの

注1 実務経験とは、保健師、助産師又は看護師のいずれかの免許を取得のうえ、看護職として携わった業務に関する経験をいうものとします。

2 本研究科は、社会人特別選抜入学者に対して特別の措置は講じていません。

3 出願資格審査

出願資格(6)～(8) [17・18ページ参照] に該当する者が対象です。
出願資格審査までに研究領域等についての事前相談が必要です。

(1) 出願資格審査申請期限

2020年11月27日(金) 【消印有効】

(2) 出願資格審査申請書等送付先

〒545-0051 大阪市阿倍野区旭町1丁目5番17号
大阪市立大学大学院看護学研究科(医学部看護学科)事務室

(3) 出願資格審査申請書類

本研究科所定の用紙については本学 Web サイトからダウンロードすることもできます(A4白紙に片面でプリントアウトしてください)。

[本学 Web サイト <https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/admissions/graduate/ishorui>]

① 出願資格(6)により出願しようとする者

2020年11月25日(水)までに看護学研究科(医学部看護学科)事務室までお問い合わせください。

② 出願資格(7)により出願しようとする者

資格審査対象者は次のとおりです。

大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めたもの

1	出 願 資 格 審 査 申 請 書	本研究科所定の用紙(本冊子巻末にあり)
2	出身大学・学部の成績証明書	学長又は学部長が発行したもの
3	研 究 期 間 証 明 書	大学長等、研究所長等が発行したもの
4	業 績 調 査 書	本研究科所定の用紙を用い、学術論文、著書、研究発表、特許などのほか、教育、実務、国際的活動における特異な実績等を記載してください。

5	論 文	既に査読のある学術雑誌に発表した筆頭論文(原著)
6	結 果 通 知 用 封 筒	返信用封筒(長形3号23.5cm×12cm)に374円分の切手を貼り、送付先の郵便番号、住所及び氏名を記入してください。

注1 旧姓(名)の証明書を使用する場合は、姓(名)が変わった理由を別紙に記載してください。(様式任意)

2 和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、大使館等)の証明のある翻訳文をあわせて提出してください。個人の署名や印では認めません。

③ 出願資格(8)により出願しようとする者

資格審査対象者は次のとおりです。

看護系の短期大学、専修学校等を卒業又は修了した後、次の年数以上(2021年3月までの見込みを含む。)、実務経験を有する者です。

ただし、実務経験とは、保健師、助産師又は看護師のいずれかの免許を取得のうえ、看護職として携わった業務に関する経験をいうものとします。

2年課程の看護系の短期大学又は専修学校等の卒業・修了者 5年以上

3年課程の看護系の短期大学又は専修学校等の卒業・修了者 4年以上

1	出 願 資 格 審 査 申 請 書	本研究科所定の用紙(本冊子巻末にあり)
2	出身学校(看護系)の卒業・修了証明書	学校長が発行したもの
3	出身学校(看護系)の成績証明書	学校長が発行したもの
4	出身学校(看護系)の規程等	学則、又はこれに相当するもの(コピー可)
5	保健師、助産師、看護師免許(写し)	免許を有する者は、免許証の写しを提出してください。
6	在 職 期 間 証 明 書	実務経験を有することの所属長等の証明書
7	業 績 調 査 書	本研究科所定の用紙を用い、学術論文、著書、研究発表、特許などのほか、教育、実務、国際的活動における特異な実績等を記載してください。
8	論 文	既に査読のある学術雑誌に発表した筆頭論文(原著)
9	結 果 通 知 用 封 筒	返信用封筒(長形3号23.5cm×12cm)に374円分の切手を貼り、送付先の郵便番号、住所及び氏名を記入してください。

注1 旧姓(名)の証明書を使用する場合は、姓(名)が変わった理由を別紙に記載してください。(様式任意)

2 和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、大使館等)の証明のある翻訳文をあわせて提出してください。個人の署名や印では認めません。

- (4) 出願資格審査
申請書類により審査します。
- (5) 出願資格審査結果通知
出願締め切り日の一週間前までに郵送(速達)で通知します。
- (6) 出願資格認定有効期限
2021年度本研究科入学者選抜に限り有効です。

4 出願書類等

本研究科所定の用紙(願書以外)については本学 Web サイトからダウンロードすることもできます(A4 白紙に片面でプリントアウトしてください。指定がない限り PC 等での作成も可)。

[本学 Web サイト <https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/admissions/graduate/ishorui>]

【一般選抜】

1	入 学 願 書 (写真2枚)	① 本研究科所定の用紙を用い、黒のボールペン(消せるボールペン等は不可)を使用し、本人が記入してください。 ② ※印の欄は記入しないでください。 ③ 受験票と写真票には、縦4cm×横3cmの同じ写真(上半身、無帽で出願日より3か月以内に撮影したもの)をそれぞれ貼ってください。 ④ 出願後の記載の変更は認めません。
2	修士課程又は専門 職学位課程修了 (見込)証明書	出身大学長等が作成したもの。 (出願資格(6)~(8)に該当する者は提出する必要がありません。)(注)
3	成績証明書 (修士課程)	出身大学長等が作成したもの。 (出願資格(6)~(8)に該当する者は提出する必要がありません。)(注)
4	成績証明書 (学部等)	出身大学長等が作成したもの。 看護系の短期大学、専修学校等を卒業した者は、その証明書も提出してください。 (出願資格(6)~(8)に該当する者は提出する必要がありません。)(注)
5	志望理由書	本研究科所定の用紙を用い、1000字以内で記載してください。
6	業績調書	本研究科所定の用紙を用いてください。 出願資格(6)~(8)により出願する者は、出願資格審査申請書類として提出した「業績調書」をこれに替えるものとします。
7	修士論文等(写し)	出身研究科長等の証明書を提出論文等の表紙に添付したもの。 出願時に修士論文等が未完成の者は、完成後に提出してください。 出願資格(6)~(8)により出願する者は、出願資格審査申請書類として提出した「論文」をこれに替えるものとします。
8	修士論文等の要旨	A4サイズの用紙を用い、2,000字以内で記載してください。 出願時に修士課程修了見込みの者は、経過報告を含む要旨を提出してください。

9	研究計画書	A4 サイズの用紙(2枚程度)を用い、後期博士課程入学(進学)後に実施しようと考えている研究計画について、課題、動機、目的及び方法などを分かりやすくまとめてください。
10	受験票等送付用封筒	本研究科所定の封筒に 374 円分の切手を貼り、受験票等送付先の郵便番号、住所及び氏名を記入してください。
11	出願資格認定通知書	出願資格(6)～(8)により出願する者は、提出してください。
12	入学検定料	30,000 円 郵便局で、本学所定の払込取扱票にて納付してください(本学の進学希望者は入学検定料を納付する必要がありません。詳しくは 23 ページ「10 学費」を参照)。 〈24 ページ「11 注意事項」(3)に該当する者以外には、既納の入学検定料は返還しません。〉

- 注 1** 旧姓(名)の証明書を使用する場合は、姓(名)が変わった理由を別紙に記載してください。(様式任意)
- 2** 和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、大使館等)の証明のある翻訳文をあわせて提出してください。個人の署名や印では認めません。

【社会人特別選抜】

社会人特別選抜による出願者は、前記【一般選抜】の出願書類に加えて次の書類を提出してください。

13	在職期間証明書	通算3年以上(2021年3月までの見込みを含む。)の実務経験を有することの所属長等の証明書
14	看護師等免許証(写し)	看護師・保健師・助産師のうち所持している免許証の写しを提出してください。(注)
15	研究課題書	A4 サイズの用紙を用い、研究テーマに関連する実績及び活動の内容について、2,000 字以内で記載してください。表紙には、出願者の氏名、志望する研究領域、研究指導を希望する教員名を明記してください。

- 注 1** 旧姓(名)の証明書を使用する場合は、姓(名)が変わった理由を別紙に記載してください。(様式任意)
- 2** 和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、大使館等)の証明のある翻訳文をあわせて提出してください。個人の署名や印では認めません。

5 出願方法

出願しようとする者は、入学検定料を納付し、出願書類を取りそろえ、本研究科所定の出願封筒(出願書類が入りきらない場合は、本研究科所定の封筒の表を切り取ったものを貼った封筒でも可)を使用し、次の送付先に必ず**書留速達郵便**により送付してください。

ただし、本学に在学している者等については、出願期間中の 10:00～17:00 (12:00～12:45 を除く)の時間に限り、看護学研究科(医学部看護学科)事務室に直接提出することができます(本研究科所定の出願封筒を使用し出願書類を提出してください)。

出 願 期 間	2021年1月12日（火）～1月15日（金）【消印有効】 ※ 1月16日（土）以降に到着したもののうち消印がないものについては、1月15日（金）までに郵便局の窓口へ差し出されたことが確認できるものに限り受理します。
送 付 先	〒545-0051 大阪市阿倍野区旭町1丁目5番17号 大阪市立大学大学院 看護学研究科(医学部看護学科)事務室

※ 出願の受付が完了した者には「受験票」及び「受験上の注意」を発送します。1月26日（火）頃に発送の予定ですので、1週間経過しても到着しない場合は、看護学研究科(医学部看護学科)事務室に連絡してください。

6 選抜方法

入学者選抜は、選抜試験の成績及び出願書類の内容を総合して行います。試験会場は、本学阿倍野キャンパス医学部看護学科学舎（JR「天王寺駅」、地下鉄「天王寺駅」又は近鉄南大阪線「大阪阿部野橋駅」下車、西へ徒歩10分）です。

なお、詳細は、受験票を送付する際に通知します。受験の際には、必ず受験票を持参してください。

● 選抜試験

		2021年2月6日（土）	
		10：30～12：00	13：30～
区分	日時等		
		筆答試験〈外国語〉 (配点：100点)	口述試験 (配点：100点)
一般選抜	英語 (英和辞典、和英辞典各1冊持ち込み可。ただし、医学専門辞書並びに辞書機能をもつ電子機器類は持ち込み不可。)	これまでの研究の概要及び今後の方向性について、20分以内で口頭発表してください。その後、質疑応答を行います。 なお、発表にあたっては、資料の配付又はパワーポイント等の使用を可能とします。	
社会人特別選抜			

※ 本研究科前期博士課程(修士課程)修了見込みの進学志願者については、「筆答試験〈外国語〉英語」に替えて「前期博士課程(修士課程)における学業成績の評価」を成績とします。

※ 社会人特別選抜による志願者については、出願書類の評価を筆答試験の成績に含みません。

7 研究領域等についての事前相談

出願しようとする者は、出願資格及び希望する研究指導教員について確認が必要です。出願前に希望する研究指導教員に必ず相談してください。

事前相談がない場合、出願が認められない場合があります。

なお、研究分野及び指導教員名は「看護学研究科後期博士課程の概要」[26ページ]を参照し、指導教員への連絡方法は看護学研究科(医学部看護学科)事務室に問い合わせてください。

事前相談の期間 2021年1月5日(火)まで

8 受験上・修学上の配慮を希望する者の出願

障がい等を有する等の理由により、本学の受験上・修学上の配慮を希望する者は、2020年12月16日(水)までに、看護学研究科(医学部看護学科)事務室に申し出て相談してください。

なお、2020年12月17日(木)以降においても、可能な限り対応いたしますが、できる限り12月16日(水)までに申し出てください。

9 合格者発表等

(1) 合格者発表

合格者の発表は、合格者の受験番号を掲示して行います。

日時 2021年2月19日(金)10:00～2021年2月25日(木)17:00

場所 大阪市立大学大学院看護学研究科(医学部看護学科)

学舎1階エントランスロビー

Webサイトでの合格者発表

本学Webサイト(<https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/admissions/announcement>)に、合格者受験番号の一覧を掲載します。なお、いずれの発表方法についても電話等による可否の照会には一切応じません。

また、希望者には「合格者受験番号一覧表」を送付しますので、選抜試験の当日に返信用封筒(郵便番号・住所・氏名を記入し374円分の切手を貼った定型封筒)を提出してください。

(2) 合格通知書

合格者発表日に、看護学研究科(医学部看護学科)事務室において「合格通知書」及び「入学手続等について」をお渡しします。その際には「受験票」の提示が必要です。

また、合格者本人が書類の受け取りができない場合は、事前に連絡してください。

(3) 入学手続

日時 2021年3月19日(金)10:00～15:00(12:00～12:45を除く)

場所 看護学研究科(医学部看護学科)事務室

なお、在職のまま在学する場合は、就学に専念できるよう、所属長等の「承諾書」(本研究科所定の用紙)を入学手続日に提出してください。

10 学費

現行の金額は次のとおりですが、2021年度入学者の金額については変更されることがあります。

入学料	納付区分	「大阪市民及びその子」(注)	222,000円
		「その他の者」	382,000円
授業料		年間	535,800円

なお、在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の金額が適用されます。

注1 「大阪市民及びその子」とは、入学者本人もしくは入学者本人と同一戸籍にある父又は母が、入学日の1年以上前(2020年4月1日以前)から引き続き大阪市内に住所を有する者をいい、「入学料納付区分認定」の手続を杉本キャンパスで行う必要があります。

※日本国籍を有しない者も同一の要件です。

2 「大阪市民及びその子」に該当する者は、本学所定の「入学料納付区分認定願」及び「住民票などの公的書類(入学手続日の属する月の1日以降に交付を受けたもの)」を提出して入学料納付区分認定を受ける必要があります。詳細は合格者にお渡しする「入学料・授業料」を必ず参照してください。なお、入学料納付区分認定を受ける者は、認定を受けてから入学料を納付してください。

※既納の納付金は、還付いたしません。

経済支援制度については、本学 Web サイト【<https://www.osaka-cu.ac.jp/>（ホーム » 教育・学生生活 » 経済支援制度）】をご覧ください。

また、入学検定料及び入学料については、2021年3月に本学大学院修士課程(前期博士課程)又は本学大学院専門職学位課程(法学研究科法曹養成専攻)を修了して進学する者は、不要です。

11 注意事項

- (1) 出願受理後の出願取消しは一切認めません。
 - (2) 選抜試験の結果に関する照会には応じません。
 - (3) 既納の入学検定料は次の事由以外では返還しません。
 - ・入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
 - ・出願書類の不備等により受理されなかった場合
 - ・重複して入学検定料を払い込んだ場合
- ※ 返還の方法等は、出願期間最終日より1か月以内に大学運営部入試課までお問い合わせください。
- (4) 入学願書に虚偽の記載をした場合、又は入学試験において不正行為をしたことが判明した場合は、入学決定後であっても入学許可を取り消すことがあります。
 - (5) 17・18 ページ「2 出願資格(6)～(8)」による出願者で、本研究科の定めた資格要件を満たさなかった場合は、本試験に合格しても入学を許可しません。
 - (6) 本学では、出願・受験の過程において収集された個人情報について、入学試験・入学案内・入学手続関係・選抜方法研究・統計資料作成・本学での学生生活関連業務に関して必要とされる範囲で利用します。前述の業務以外で利用する場合は、必ず本人に了解を得た上で利用します。業務に必要な範囲で集められた個人情報を、第三者に提供することはありません。
 - (7) 本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「大阪市立大学安全保障輸出管理規程」を定めて、物品の輸出及び技術の提供の観点から、厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、ご注意ください。

詳細については、本学 Web サイトの「安全保障輸出管理」をご覧ください。

https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/research/promotion_office/export

12 長期履修制度

職業を有している等の事情により標準修業年限での就学が困難な方に対して、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的な教育課程の履修を認めるものです。長期履修制度の申請が認められた場合、納付する授業料総額は基本的に正規の金額(後期博士課程では3年間分)に等しくなります。

ただし、在学中に授業料の改定がある場合には再計算されることとなります。

また、長期履修を認められた学生が、長期履修期間の短縮を願い出ることもできます。

(1) 申請資格

- ① 職業を有する者(正規雇用者に限らず、主として当該収入により生計を維持している者)
- ② 育児・介護等を行う者
- ③ その他やむを得ない事情を有する者

(2) 申請期限

2021年2月26日(金)

(3) 申請場所

大阪市立大学大学院看護学研究科(医学部看護学科)事務室

(4) 長期履修期間

4年

(5) 申請書類

- ① 長期履修申請書（所定様式）
- ② 申請資格を証明する文書（「職業を有する者」については在職証明書又はそれに代わるものなど。「育児・介護等を行う者」については、当該事由を証明する文書（診断書など）。）

(6) 申請結果の通知

申請の審査結果は2021年3月31日（水）までに本人に通知します。

(7) 授業料

長期履修学生の授業料の年額については、標準修業年限に相当する年数を乗じて得た額を、長期在学期間の年数で除した額となります。

(8) 期間短縮申請

長期履修を認められた者が、入学後、当該履修期間短縮を希望する場合には、本研究科が定める期間において長期履修短縮申請書を提出し、期間を短縮することができます。

【注意事項】

- ① 長期履修制度を希望する者は、志望分野の教授に必ず事前に相談してください。
- ② 後期博士課程の在学年限は6年です。長期履修を認められた者も在学年限は6年となります。
- ③ 申請をした者は必ず長期履修が承認されるということではありません。

13 その他

過去の問題は看護学研究科で閲覧できます。詳細は大阪市立大学大学院看護学研究科（医学部看護学科）事務室へお問い合わせください。

看護学研究科後期博士課程の概要

1. 理念

大阪市立大学は都市・大阪を背景とした市民の大学という理念のもとに開学以来、都市とともにある大学を基に学術文化の発展に寄与してきました。このことから看護学研究科の理念は都市・大阪の特色をふまえ、看護学教育の伝統である「変わらざる慈愛の光ともし継ぎて」の精神のもと、看護学の学問体系を構築できる研究・教育者ならびに看護の質の改善のために組織的な指導ができる実践者を育成し、地域ならびに国際社会に貢献します。

以上の理念にもとづき、本研究科後期博士課程では、次のような志願者を求めています。

- 1) 幅広い視野と豊かな人間性を持ち、新たな課題を発展的に解決できる創造力をもっている人
- 2) 看護学における基礎的研究能力や高度実践能力を有する人
- 3) 学際的な視野にたち看護実践の質の向上と看護学の体系化に主体的に寄与する志と熱意がある人
- 4) 地域社会と国際社会において看護の発展に貢献する意志がある人

2. 目的

看護学の学問体系を構築できる研究・教育者ならびに看護の質の改善のために組織的な指導ができる実践者を育成し、地域ならびに国際社会に貢献することを教育目的とします。

3. 修業年数及び学位

- 1) 修業年数 3年
- 2) 学 位 博士（看護学）
Doctor of Nursing

4. 教育課程の内容

1) 教育課程

後期博士課程の看護学分野は、生活看護支援システム(基礎)、生活看護支援システム(地域)、生活看護支援システム(老年)、生活看護支援システム(在宅)、看護支援システム(精神)、看護支援システム(母性)、看護支援システム(小児)、がん看護支援、慢性看護支援、看護支援基礎科学の研究領域で構成されています。

2) 構成

後期博士課程の教育課程は、『共通教育』と『専門教育』から編成されています(図1)。

『共通教育』は、自立して研究を進めていく能力および国際的な視点から研究を推進できる能力、また、実践を組織的に改革し、マネジメントできる能力および研究を推進できる能力を培うことを目的としています。

『専門教育』は、看護学分野の一領域で設定し、看護学分野と演習・研究で構成され、研究・教育者として、かつ組織開発やシステム構築などにおける指導ができる看護実践者として、研究ならびに実践の展開に必要な独創性や創造性を培うことを目的としています。

3) 研究領域

(表1)

5. 授業科目

(表2)

6. 修了要件

共通教育から2単位以上、看護学分野から2単位以上、後期専門演習2単位、後期特別研究Ⅰ2単位、後期特別研究Ⅱ2単位、後期特別研究Ⅲ4単位の合計14単位以上を修得し、必要な研究指導を受け、博士論文の審査及び最終試験に合格することとする。

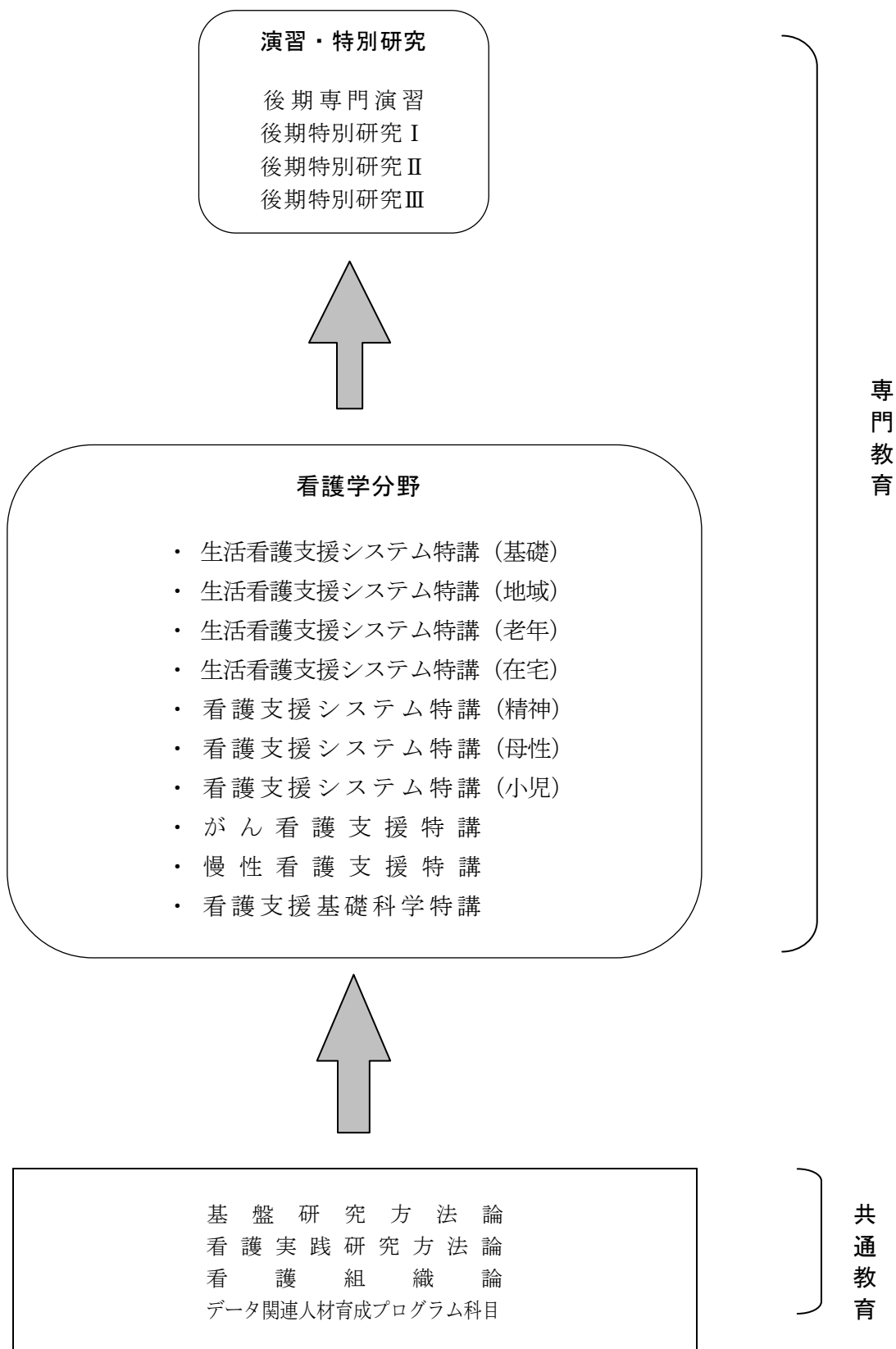
※ 本研究科は、大学院設置基準第14条特例(教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる)を適用していないので、特別な措置は講じていません。

7. 在学年限

後期博士課程の修業年数は3年です。3年間で所定の単位を修得できない場合は在学期間を延長することはできますが、通算6年を超えることはできません。長期履修制度を適用する場合も在学年限は通算6年を超えることはできません。

図 1

教育課程構造図



看護学研究科後期博士課程研究領域一覧

分野	研究領域	担当教員	連絡先
看護学 分野	生活看護支援システム領域(基礎)	熊谷たまき	Tel: 06-6645-3547 Mail: kumagai.tamaki@nurs.osaka-cu.ac.jp
	生活看護支援システム領域(地域)	横山 美江	Tel: 06-6645-3536 Mail: yyokoyama@nurs.osaka-cu.ac.jp
	生活看護支援システム領域(老年)	白井みどり	Tel: 06-6645-3548 Mail: shirai@nurs.osaka-cu.ac.jp
	生活看護支援システム領域(在宅)	河野あゆみ	Tel: 06-6645-3540 Mail: ayukono@nurs.osaka-cu.ac.jp
	看護支援システム領域(精神)	松田 光信	Tel: 06-6645-3534 Mail: matsuda.mitsunobu@nurs.osaka-cu.ac.jp
	看護支援システム領域(母性)	玉上 麻美	Tel: 06-6645-3535 Mail: tamaue@nurs.osaka-cu.ac.jp
	看護支援システム領域(小児)	平谷 優子	Tel: 06-6645-3541 Mail: hiratani.yuko@nurs.osaka-cu.ac.jp
	がん看護支援領域	作田 裕美	Tel: 06-6645-3539 Mail: sakuda@nurs.osaka-cu.ac.jp
	慢性看護支援領域	山口 曜子	Tel: 06-6645-3550 Mail: yamaguchi.yoko@nurs.osaka-cu.ac.jp
	看護支援基礎科学領域	塩井 淳	Tel: 06-6645-3544 Mail: as@med.osaka-cu.ac.jp

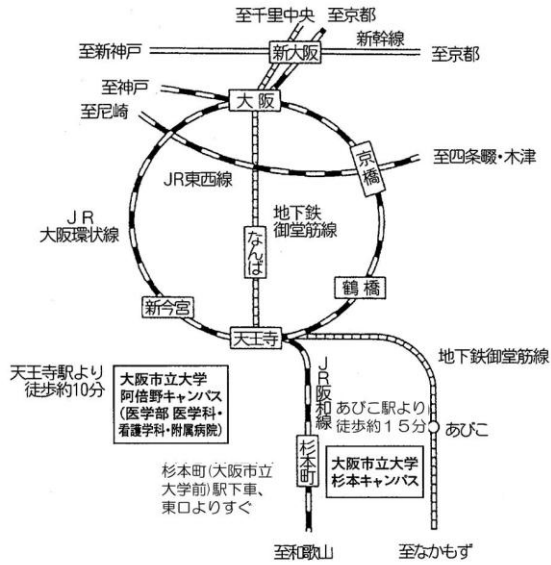
注 この表は 2020 年 6 月 1 日現在のものです。

表 2

看護学研究科後期博士課程授業科目

区分	分野	授業科目	配当年次	単位数		
				必修	選択	修了要件 履修単位
共通教育		基盤研究方法論	1・2前期		1	2単位 以上
		看護実践研究方法論	1・2後期		1	
		看護組織論	1・2前期		2	
		データ関連人材育成プログラム科目			1	
専門教育	看護学分野	生活看護支援システム特講 (基礎)	1・2前期		2	2単位 以上
		生活看護支援システム特講 (地域)	1・2前期		2	
		生活看護支援システム特講 (老年)	1・2前期		2	
		生活看護支援システム特講 (在宅)	1・2前期		2	
		看護支援システム特講 (精神)	1・2前期		2	
		看護支援システム特講 (母性)	1・2前期		2	
		看護支援システム特講 (小児)	1・2前期		2	
		がん看護支援特講	1・2前期		2	
		慢性看護支援特講	1・2前期		2	
	看護支援基礎科学特講	1・2前期		2		
	演習	後期専門演習	1・2後期	2		2単位
	特別研究	後期特別研究Ⅰ	1 通年	2		8単位
		後期特別研究Ⅱ	2 通年	2		
後期特別研究Ⅲ		3 通年	4			

交通案内図



問い合わせ先

〒545-0051 大阪市阿倍野区旭町1丁目5番17号
 大阪市立大学大学院看護学研究科(医学部看護学科)事務室
 TEL 06-6645-3511 月～金曜日(祝日及び休業日を除く)
 9:00～17:00(12:00～12:45を除く)



大学運営部 入試課

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3番138号
 2020年6月発行